

すてつぱ

支援プログラム

作成日

2025 年

1月

20 日

法人（事業所）理念		一般社団法人Cerisierは発達障害を持つすべての人とその関係者が幸せになること。 子ども達一人一人が沢山の経験・体験を通し、自分の個性を理解・成長し、桜の花のように多くの人々に愛される人に育って欲しいを願い、 お子様一人一人に合わせたプログラムを立案・実施。			
支援方針		・モンテッソーリ教育に基づく支援を行う。 ・ことばとコミュニケーション、社会性、身辺自立など、子どもの健全な発達に必要なすべての領域を包括的に支援する。 ・アセスメントに基づき、一人一人の子どものニーズに合わせた支援を行う。 ・親支援を重視する。			
営業時間		8 時 30 分から 17 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	衣服の着脱、食事スキル、排泄の自立など、基本的な身辺自立スキルの習得を目指す。			
	運動・感覚	・ジャンプ、ケンケン、ボール投げ、体操、縄跳びなど、室内・室外でできる運動スキルを中心に年齢に応じて教える。 ・モンテッソーリ教育を主体に手や指を使う日常的な動作に必要な微細運動スキルの獲得に取り組む。			
	認知・行動	・マッチング、身の回りの物事の知識と理解、概念、記憶、思考力などを養う課題や、読み書き計算など学習の基礎スキル、制作・音楽・運動等を通じて認知能力の向上を支援し、様々な活動に活用できることを目指す。			
	言語 コミュニケーション	・言葉での指示、物の命名などの課題を通じて、言葉の理解を養う。 ・模倣や物の表出的命名などの課題を通じて言語の獲得を目指す。言語の獲得が困難な場合には、代替コミュニケーションを指導する。			
	人間関係 社会性	・身体遊びを通じてアタッチメントを形成し、人間関係の基礎を構築する。 ・感覚的な遊びから、ふり、見立て、ごっこ遊びなどの象徴遊びへと発展させることで想像力を養っていく。 ・また、ごっこ遊びなどの関わり遊びからルールや役割のある遊びへの発展を通じて社会性の発達を支援する。 ・気持ち・情動のコントロールや、他者との適切な関わり方を学ぶためのソーシャルスキルトレーニングを必要に応じて実施する。			
家族支援		・療育内容やお子様との適切な関わり方をアドバイスする。 ・保護者の悩みや困りごとを聞き対応を助言したり療育の中で対策に取り組む。きょうだい児に関する悩みごとにもアドバイスをを行う。	移行支援	・基本的な学習姿勢を形成し、園での集団生活に必要なスキルの獲得と困った行動への対応を支援する。 ・就学に向けての準備に取り組み、スムーズな移行を目指す。	
地域支援・地域連携		各関係機関（園や相談支援事業所、他の通所先）との連携をはかり、支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取り組みや支援会議への参加を通して、お子様とご家族が安心して過ごせる環境づくりに努める。	職員の質の向上	・施設内研修での講義や実習指導、支援方法への助言 ・施設外研修の派遣を行う。 ・法定研修（コンプライアンス、マナー・接遇、虐待防止、ハラスメント、感染症予防、人権）・ケース検討会	
主な行事等		・避難訓練（不審者・地震・火災）の実施 ・季節に合わせた行事 ・保護者会・茶話会等、ペアレントプログラム、ペアレントトレーニングを実施			